

「第33回 活弁 in 学士会座」  
世代を越えて、クラシック映画の魅力を堪能！  
映画史草創期の作品、見直されるその魅力



2009年6月15日 株式会社デジタル・ミーム（東京都渋谷区、代表取締役ラーリ・グリーンバーグ）が企画・運営するクラシック映画上映会「第33回 活弁 in 学士会座」（一般：前売 2500 円 当日 3000 円 / 学生：前売 2000 円 当日 2500 円）が6月12日に開催されました。上映会は昭和3年建築の登録有形文化財である学士会館で行われ、150人以上の来場を得て、大盛況のうちに幕を閉じました。

映画史黄金時代の審美派の名匠モーリス・トゥールヌール監督特集として今回の「活弁 in 学士会座」では『モヒカン族の最後』（1920）と『モデルの生涯』（1915）が二本立てで上映されました。会場に集った観客はレトロでモダンな雰囲気の中、クラシック映画の魅力を澤登翠弁士の語りとともに堪能し、上映の合間に振舞われるワインを飲みながら、映画について語り合う一時を過ごしました。

上映会ではまた、日本を代表する弁士として国内外で高い評価を得ている活動写真弁士澤登翠のシネマトークも行われ、観客は熱心に耳を傾けました。

次回「活弁 in 学士会座 Finale」は2009年10月30日開催の予定です。

（上映作品：「オペラの怪人」「怒苦呂」）

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社デジタル・ミーム

担当：渕上（ふちがみ）・砥川（とがわ）

[ TEL : 03-5467-4729 FAX : 03-5467-4722 ]

e-mail : [fuchigami@digital-meme.com](mailto:fuchigami@digital-meme.com) /

[togawa@digital-meme.com](mailto:togawa@digital-meme.com)

